

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム 風の森

## 目標達成計画

作成日: 令和 3 年 11 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	短時間に限定してやむを得ず身体拘束を行っている方が1名いることを踏まえ、今後も引き続き代替方法を検討し常態化しないように取り組むことが望まれる。 身体拘束廃止委員会は運営推進会議と一体的に設置・運営しているが、分かりやすいよう指針等で明確に位置付け取り組むことを期待したい。	身体拘束が常態化しないように取り組みます。 身体拘束廃止に関する指針を見直します。	毎月、身体拘束の現状と今後の対策について検討会議を実施します。 身体拘束廃止に関する指針 委員会の構成員の項目に「運営推進会議委員」と明記します。	6ヶ月
2	54	居室の清掃は曜日を決めて実施し、整理整頓がなされている。エアコンの清掃は年2回行っているが、汚れが目立つエアコンが見受けられた。今後、例えば清掃状態点検表を用いて要所の清掃チェックを行うと共に特にエアコンはカビなどが発生しやすいことを意識した清掃への取り組みが望まれる。	居室及び空調機器については定期的に清掃する。	居室の清掃については曜日を決めて、空調機器の清掃については冷房・暖房の使用初めに清掃し、毎月月初めに点検を行います。 各居室ごとに清掃点検表を作成します。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。